

◇社会実験の背景について

①目的

地下鉄七隈線沿線地域のまちづくりと合わせて、地下鉄とバスとの乗り継ぎを促進し、地域の公共交通利便性を向上させることを目的に、橋本駅周辺で地域循環バスの社会実験を行うものである。

実験終了後については、実験結果の検証を行い、事業採算性を踏まえた運行形態（運行ダイヤや運行ルート及びバス停位置など）を検討し、地域主体による本格運行を目指す。

②検討の経緯

平成19年度 ・地域とともに、「地域が支える持続可能な地域循環型公共交通の運行方策」を検討し、その実現に向けた社会実験実施計画案を策定

※ 社会実験の実施時期については、橋本駅周辺の開発状況を考慮した平成22年度末ごろを目標とした。

平成22年度 ・橋本駅周辺地区における社会実験実施に向けた実施計画の策定

平成19年度に策定した社会実験実施計画案を踏まえながら、当時の情勢の変化を加味し、社会実験の実施時期を平成23年度秋頃とし、社会実験実施に向けた実施計画を策定。

③社会実験の実施体制

社会実験の検討については、地域のまちづくり検討主体である「橋本駅周辺整備まちづくり連絡協議会」の下部組織として、「橋本地区地域循環バス実行委員会」を組織し検討を実施。

（平成23年度に「橋本駅周辺整備まちづくり連絡協議会」は「金武・壱岐ブロックまちづくり協議会」に名称変更し、下部組織であった「橋本地区地域循環バス実行委員会」は「コミュニティバス部会」として協議会の部会へと編成された。）